

## 「令和4年度公社茶山台B団地住戸改善事業 事業提案競技」の選定結果について

### 1. 趣 旨

本事業は、大阪府住宅供給公社と堺市が連携して泉北ニュータウン地域において子育て世帯や若年夫婦などの若年層を誘引するため、民間事業者のノウハウを活用した住戸リノベーションを平成27年度より実施しております。

今年度は、茶山台B団地（堺市南区）において「じぶん時間を照らすサステナブルな暮らし」をテーマに提案を求め、このたび最優秀作品を選定しました。

### 2. 最優秀作品 「応募番号 1」

### 3. 最優秀作品提案者

株式会社<sup>ヤマムラ</sup>Yamamura <sup>サンツラヴィーニャ</sup>SanzLavina Architects  
+ <sup>やまむらたけし</sup>山村 健 建築都市設計事務所一級建築士事務所  
+ <sup>シーツエス クリエイティブ</sup>C2S CREATIVE株式会社 共同企業体

### 4. 業 務 内 容

設計・施工・工事監理（自主監理）一式

・ニコイチ：2戸1化リノベーション	2戸
・リノベ 50：1住戸リノベーション	1戸

### 5. 提 案 課 題

「じぶん時間を照らすサステナブルな暮らし」をテーマに、以下の3つの提案を取り入れた住戸プランとすること。

- ・部屋の広さを活かし、「家族の団らん」と「じぶん時間」を楽しめる空間の提案
- ・快適でくつろげる照明計画の提案
- ・環境に配慮された内装等の提案

### 6. 審 査 内 容

令和4年5月24日、本提案競技の募集要項を公社ホームページにて公表し、同日から7月6日にかけて事業提案の受付を行ったところ、6者の応募があり、すべての応募者が応募資格要件を満たしていたため、6者が審査の対象となりました。

7月19日に開催しました審査委員会において審査をした結果、「応募番号1」が最優秀作品に選定されました。

#### ■令和4年度公社茶山台B団地住戸改善事業 事業提案競技 審査委員会

審査委員長	桑野 正孝	大阪府住宅供給公社 常務理事
審査委員	田中 晃代	近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 教授
	田中 明	武庫川女子大学 建築学部 建築学科 准教授
	加勢 英哉	堺市 泉北ニューデザイン推進監
	多田 純治	大阪府住宅供給公社 副理事長

## 7. 審査結果一覧

	定性的事項 (90点)	定量的事項 (10点)	総合点 (100点)	順位
応募番号 1	73.4	10.0	83.4	1
応募番号 2	54.2	9.8	64.0	6
応募番号 3	69.4	9.7	79.1	2
応募番号 4	64.0	9.7	73.7	5
応募番号 5	65.0	9.7	74.7	4
応募番号 6	69.0	9.7	78.7	3

## 8. 審査委員会総評

今年度は6件の応募があり、今回はテーマに沿って約98㎡(49㎡×2戸)という部屋の広さを有効活用し、「家族との団らん」や「じぶん時間」を意識した空間と意匠性が高い照明計画が提案されました。また、環境負荷低減に配慮し、床にリサイクル材や室内に断熱材を使用する等、サステナブルな暮らしの提案作品が多数ありました。

最優秀作品には「暮らしを豊かにする”おもや”はなれ」(ニコイチ)、「二つの半屋外的空間をもつ“半ながや”(リノベ50)」をコンセプトに、家族との団らんを楽しむ「おもや」とじぶん時間を楽しむ場として趣味の時間を過ごすサンルームやホームオフィスを設けた「はなれ」を両立したフレキシブルな提案を選定しました。

住戸プランの点では、住みやすさを感じる動線計画、コミュニティや子育ての空間としても活用できるホームオフィスの採用、床段差を減らしたバリアフリーへの配慮、また内装材については断熱材の採用、木のぬくもりを感じる造り付けの棚による収納空間の確保等について高く評価しました。



【おもや】家の中心となる床の間



【はなれ】縁側とつながる付け書院

※イメージ図

## 9. その他

今回の提案競技は事業提案競技方式のため、最優秀作品については設計業務の段階で、計画を一部変更する場合があります。

本事業提案競技に申込み並びに応募いただいた事業者の皆様には改めて御礼申し上げます。

以上